

「協力をお願いするポスターを作ろう」

～目的や意図に応じ、必要な事柄を整理して書く～

目的や意図に応じて、取材した事柄を整理して書くことに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、この課題を解決するために、本問を活用し、必要な事柄を整理し簡単に書く指導事例を紹介します。なお、本アイデア例は、第5学年以上を対象としています。

課題の見られた問題の概要と結果

B② 協力を依頼する文章を書く（緑のカーテン作りへの協力をお願い）

B②三 正答率 **33.2%** 「水やりに協力してくれる人をぼ集めます」の「い」に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く

学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕B ウ

授業アイデア例

係活動の協力をお願いするポスターを作ろう（2／2時、全2時間）

前時では、ポスターで協力をお願いをするという学習の見通しをもち、お願いしたいことを決めたり、ポスターの特徴を捉えたりしておきます。また、本時まで、必要な事柄を取材しておきます。

学習活動1 本時のめあてを確認する

- 本時では、書く事柄を整理して必要な事柄を選び、文章を組み立てて簡潔に書くことを確認する。

学習活動2 本問を活用し、書く事柄の整理の仕方と、簡単に書くことについて話し合う



中学生からもらったアドバイスの中から、ポスターに書くことを見付けて整理しよう。必要な事柄は何か。

アドバイスには、「水やりが大変だったこと」、「大変だった理由」、「理由を説明する事例」が書かれているね。



水やりの協力をお願いするためのポスターだから、水やりが大変な理由を伝える必要があるね。だから今回は「大変だった理由」を取り上げて、簡単に書こう。

水やりに協力してくれる人、大ぼ集！

～緑のカーテンですずしい夏を～

水やりは、毎朝、たくさんの植木ばちにやらなければならぬので、大変です。

みなさん！
ぜひ、協力してください！！

去年、わたしたちも緑のカーテンを作ったよ。おかげですずしい夏が過ごせたんだ。でも、水やりがとて大変だったなあ。

まず、毎朝水をやらないとすぐにかれてしまうんだ。朝、水やりをわすれて、昼休みにあわてて見に行ったらしおれかけていたこともあったよ。

それから、大きな緑のカーテンを作るためには、たくさんの植木ばちに水をやる必要があるんだ。植木ばちの数はどのくらい大きな緑のカーテンを作るかで変わってくるよ。

水やりは大変だったけれど、すずしい夏が過ぎて、みんなも喜んでくれて本当にうれしかったなあ。

何かこまったことがあったらいつでも相談にのるよ。

がんばって作ってね。

理由

事例

めあて

係活動の協力をお願いするポスターを作ろう
ポスターでお願いの内容を分かりやすく伝えるために、必要なことを選んでかんとんに書こう。

整理した内容を、ポスターに書くための短い文や文章にしてノートに書き、確かめてみるようにすることが大切です。

ポイント

学習活動3 係活動のグループで、文や文章を書き、ポスターにする

- 自分たちの係活動で、協力を依頼する理由を明確にして文や文章を書き、ポスターを作成する。

本授業アイデア例

活用のポイント！

- ポスターが完成した後に、学級全体で、互いのポスターを見ながら、工夫したところなどについて交流することも考えられます。
- 取材した事柄の中から、事実と感想、意見などを区別した上で、目的や意図に応じて、詳しく書く場合と、簡単に書く場合とを適切に判断することができるよう指導することが大切です。具体的には、新聞やリーフレットなど文章の種類や特徴を踏まえ、内容や分量などを考えながら書くというような学習活動を工夫することが考えられます。

参照▶「平成29年度 報告書 小学校 国語」P.64～P.73、「平成29年度 解説資料 小学校 国語」P.50～P.57